

謹賀新年



(写真提供・本町一風間源一郎氏)

小須戸公民館報

発行所 小須戸町中央公民館
発行人 成田常信
発行日 毎月15日
印刷所 尚昭栄堂印刷所

ちょこっと一言 (22)

もう一月です。公立高校の入試まで二ヶ月ちよっとしかありません。私は進路を決定することについて悩んでいます。具体的にはまだつかめていませんが、将来のため、何か一つ専門的な知識技術を身につけたいと考えています。そのため自分の進路に合った



私の進路
小須戸中三年
馬場徳子さん

高校、大学を目指す、一生懸命勉強しています。その勉強を続ける中で、少しずつ受験の本当の意味を理解し、一つの目標に向かって取りくむ大切さも分かったように思います。残り二ヶ月間を有意義に過ごし、合格発表の瞬間を喜びたいです。

新年明けましておめでとうございます 1990年 年頭のごあいさつ

小須戸町教育長 椿 克己



明けましておめでとうございます。謹んで新年のご挨拶を申し上げます。昨年は暮から新年にかけて、国民的祈りにあふれ、ご平癒への祈りも空しく崩御遊ばされ、昭和に終りを告げた年となりました。加えて内外共に激動の年であり、内は逆進性明らかな消費税により政界が大きく揺れ、外は東欧各国の政変で民意は明らかに一党独裁を否定し、民主指向が燎原の火と燃えて越年、問題を今後に残しました。

今年、すでに世紀末の語が随所に見られ、あと十年で二十一世紀となります。とくに高令の皆様方にはご健康と長寿にご留意され、来る二十一世紀の相を見届けていただきたいと思えます。私たちの小須戸町も町制施行百年を昭和の終りと軌を一にして各種の事業・行事が計画実行されることとなります。この元日には第十八回を迎えた元旦マラソンも町制百周年記念行事のトップを切り、例年になく多数の皆さんの参加を得て実施され、折からの雪にもめげず、各コースともすべて完走され大きな感動を関係者と参加各位の胸に刻みました。

さらに役場の御用始め町長訓辞では、住民サービスの一層の向上を図るため、時代の変化に対応し町民の要望を容れて、多くの懸案であった行政機構の改革を約束されました。目を教育に転じますと、我が国はすでに世界一の長寿国となり、情報化時代を迎えています。可能性を拓く新しい手段の模索も盛んに進められております。そこで最も重要だと考えられることは、地球規模で物事を考えるグローバルな見方・考え方と情報を選択能力が不可欠となつて参ります。しかもその根底にあるべきものは、国際社会で真に信頼を勝ち得る高い道徳性であり、外国に旅行してお土産買いに狂奔する姿や、単なるレジャー消費は、真の国際化とは程遠いものであり、望まれることは先ず自国の歴史を知り世界に置かれた自国の立場に正しい理解を持つこととあります。先年、国の臨時教育審議会は将来を展望しつつ生涯学習体系への移行を柱に据えて答申をまとめ、それに続く中央教育審議会は元年度の教育白書で、学校教育の一層の充実と、人生八十年時代への対応、各家庭・地域の教育機能の活性化を強く打ち出しています。

昨年のご挨拶では「関係が教育する」という言い方で、人間環境こそが最高の教育環境であると申し述べました。今の時代こそ「心を開き、心を育てる」ことに努力していきたいと思えます。そのためには町の生涯教育基本構想なり、生涯学習の推進体制が重要となつて参ります。就中、三ッ児の魂と言われるように、幼児教育の重要性がより一層重視されねばならず、心を開き、心を育て、心を込めて同じ仲間が少しでも孤独感を無くし、生きがいのある生活を願って作った造花、

新年明けましておめでとうございます 今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

中央公民館長 成田常信

小須戸分館長 岡 謙吾 矢代田分館長 本多 縦
横水分館長 野崎迪夫 新保分館長 川瀬 哲治
他 職員一同

特別友愛訪問に手作りの花

天ヶ沢老人クラブ 斉藤一策さん

天ヶ沢老人クラブ恒例の冬期講座の季節がやって来た。皆んなで話合いの結果、特別友愛訪問活動(県の在宅福祉施策、十市十九町村指定)のモデル地域に小須戸町が指定されているので、慰問品として造花を作り贈ろうという事になった。女性花作り、男性は竹筒作りである。最初は仲々思うように出来ず、何回となく作り直してようやく十六世帯分が出来上がった。早速各訪問員から訪問先の一人暮らし、寝たきり老人の家に届けて頂いた。



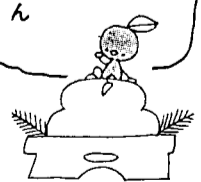
今月の健康づくり標語

情報に

おくれぬ努力が

ボケ防止

矢代田十一 箕輪恵子さん



町制百周年記念元旦マラソン 初春へ125名がタツシユ

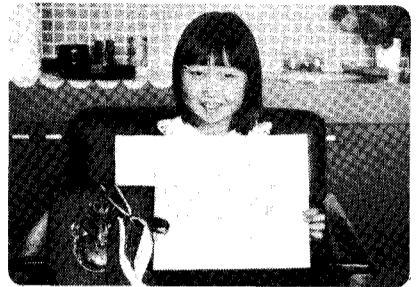
今年で十八回目を迎えた元旦マラソン大会。町制百周年記念大会という事もあって昨年より三十名以上多い百二十五名の参加者があった。



- 今年の特には小学校低学年の部を設け親子揃って3kmをみんな元気に完走した。(ベチパチ)
- 天気は曇りながらも、気温は低く肌寒いが元気にスタート。中央町、本町通り、うでこぎの沿道では声援や拍手を送る町民が多勢。うれしです。
- 結果は中学生女子で天ヶ沢二の皆さんが上位を占めるなど天ヶ沢パワーが目立った。来年も頑張つて。その他の結果は次のとおり。
- 〈3kmの部〉
小学生男女(一年〜三年)
優勝 中沢慎也・光浩組 13分0秒(田上町)
二位 渡部雅子・林太郎組 14分38秒(新町二)
三位 内山直人

みんながんばったね 吉田亜矢子ちゃん、高野友美くん達 コンクールに入賞

小学生の子供達が頑張りました。農協共済小・中学生書道交通安全ポスターコンクールに教育長賞として佐藤香織ちゃん(書道・五年)高野友美くん(ポスター・六年)が入賞。その他に入選多数。



- 小林直子(六年・矢代田二) 交通安全ポスターの部
教育長賞 高野友美(天ヶ沢二) 銅賞 田中恵子(五年・諏訪町一) 佳作 坂井亜都沙(五年・中央町三)
- 吉田亜矢子ちゃん

右から 佐藤香織ちゃん 高野友美くん

広野 梓(五年・大川前三) 藤田晋史(六年・若葉町二) 第三十六回国際理解国際協力のためのポスターコンクール最優秀賞 吉田亜矢子(文京町二)

敬称略

善意をありがとう。 町老連婦人部一円玉募金

老人クラブ推進員のおばあちゃん達が昨年の12月中、各家庭を廻って「一円玉募金」に汗を流しました。

町民皆さんの温かいご支援により計一四一、三二四円を善意として集める事が出来ました。内七万を赤い羽根募金に、残りは一部の独り暮らしや寝たきりの老人達への友愛慰問の資金にあてさせていただきます。

ご協力大変ありがとうございました。

公民館図書室を利用してはいいかが？

中央公民館1階図書室には1万冊余の図書(小説・児童本・参考資料等)が置いてあります。町内在住者・通勤通学者どなたでも無料で貸出しを行なっています。夜間、土日も開館しています。

開館日 昼間・毎週水曜以外の午前9時から午後5時
夜間・毎週水曜午後7時から午後9時まで
休館日 毎週木曜及び祝祭日等
貸出し 1人2冊(1週間以内)
尚、小学生以下は保護者同伴で願います。

寒稽古のご案内

町民どなたでも参加できます。詳細は中央公民館へどうぞ。

期日 一月二十九日(月)から二月四日(日)まで

剣道 午後六時三十分より
柔道 午後六時二十分より
共に午後八時二十分まで
一般は午後九時まで

会場 小須戸中体育館
柔道 小須戸町柔剣道場
開会式 一月二十九日(月)
午後六時四十分より中学校体育館

小須戸川柳会

深情何があるやらまだ続き
登校時リーダーに続く子等の列
連載の佳境が続く月刊紙
長旅の引きずる靴に気がねする
このドラマドキッとさせて続き待つ
夢を言う人、人、人の嵐売場
人生のドラマが続く上野駅
暮れ急ぐ続く車に赤信号
泣き笑い明日につづくメロドラマ
川崎の続編待たれる初公判
いい夢の続きを見たい朝の窓
ライバルに向い続ける人生路
中流と言われる財布持ちつづけ
ふれあいの旅から続く茶呑み友
相続を放棄した土地高騰し

吉田みな

十二月例会作品

小須戸町俳句同好会

雪くるとをみなのこゑの俳諧寺
弓なりに土葱乾く小春かな
夕闇が鉄を隠す冬囲
追伸に柚子の色づくことなども
雪吊りの披れる縄を持たさるる
菊活けて菊の慶おく事務机
畏の知らせ婚の知らせや冬に入る
柚子貰い女先生帰りけり
山茶花の咲きて蒲原日和かな
時而駅貨車一輛がはなたるる
見はるかす枯野に灯す家やさし
竹刀打つ音にも秋の深まりぬ
柚子を見ておりこつと句集成る
朝市の晴れあがりたる赤蕪

吉田素糸
田中美根子
丸山虚秋
間島秀穂
吉田ミナ
大野露春
五十嵐香月
斎藤可津明
関根のり生
名古屋蒼穹
佐久間久子
小林富沙子
中野大浪
内山越楼

短歌クラブ作品

ひとすじの白き雲曳き冬空に高く光る飛行機
のあり
点滴の針さししま、母に寄り寝ねし児の頬涙
あとみゆ
ひととせの無病息災構りつつ護符の浄火に諸
掌をかざす
初あられ落ちる庭に寒菊の白きをた折る唄
の手ほそし

村山浩子
村山 睦
我妻清作
伊藤照淡

中央公民館 俳句教室作品

山畑の抜ける青空小六月
下校する刻に合はせて蒸し餅
山茶花の花の白さや雨の露地
小春日に弥彦の嶺も近く見え
官参り振袖嬉し小春かな
退院の父の背まろき小六月

長井武雄
藤井ハルイ
我妻清作
風間ヤス
野俣玲子
須藤恵美子